（２００９年５月３１日「世界禁煙デー記念シンポジウム」申込書）

テーマ：煙のない健康的な社会づくり

～　WHOの標語：「警告！たばこの健康被害」（Tobacco Health Warnings）

●日　時　平成２１年５月３１日（日）開場１２時３０分、開演１３時

●会　場　富士ソフト アキバホール（千代田区神田練塀町３富士ソフト秋葉原ビル５F）

●共　催　厚生労働省、（社）日本医師会、（社）日本歯科医師会、（社）日本薬剤師会、
（予定）（社）日本看護協会、たばこと健康問題 NGO 協議会＜がん研究振興財団、結核予防会、
健康・体力づくり事業財団、日本対がん協会、母子衛生研究会、日本公衆衛生協会、日本心臓財団＞、
「喫煙と健康」WHO指定研究協力センター
●後　援　内閣府、警察庁、人事院、文部科学省、東京都、日本栄養士会、
（予定）　日本循環器管理研究協議会、日本学校保健会、中央労働災害防止協会、日本禁煙推進医師歯科医師連盟、
全国禁煙推進協議会、健康保険組合連合会、国民健康保険中央会、健康日本２１推進全国連絡協議会
●目　的　世界保健機関（WHO）が世界中の国々に呼びかけている世界禁煙デーは今年で２２回目です。
今年のシンポジウムでは「煙のない健康的な社会づくり」をテーマにとして、喫煙及び受動喫煙による
健康被害を中心とした問題とその対策について、専門家を招いて議論を深めることとしています。
●対　象　国民一般、行政・保健医療・教育関係者、その他

［プログラム］　開場：12 時 30 分 / 開演：13 時

13：00–13：10	開会挨拶　厚生労働大臣（予定）
13：10–13：25	報告「政府における主なたばこ対策」 ○厚生労働省健康局総務課 生活習慣病対策室たばこ対策専門官　森　淳一郎
13：25–14：15	対談「スポーツと喫煙について」～サッカーを通じて感じたこと～（仮） ○スポーツジャーナリスト　中西　哲生 ○フリーアナウンサー　宮本　裕子
14：15–14：30	休憩
14：30–15：10	講演「グローバルな視点で見る日本のたばこ対策」（仮） ○名誉 WHO 西太平洋地域事務局事務局長・自治医科大学教授　尾身　茂
15：10–15：50	「たばこ社会からの脱出」（仮） ○国立がんセンター・「喫煙と健康」WHO 指定研究協力センター　望月　友美子
15：50–16：30	「地方の時代のたばこ対策」（仮） ○神奈川県知事　松沢　成文
16：30–16：40	閉会挨拶　たばこと健康問題 NGO 協議会会長　　島尾　忠男

（送付先）　□ご自宅　□ご勤務先
※ご勤務先の場合は建物名・会社名 / 団体名・ご所属ご記入下さい。

●氏名（フリガナ）

●年齢：　　職業：

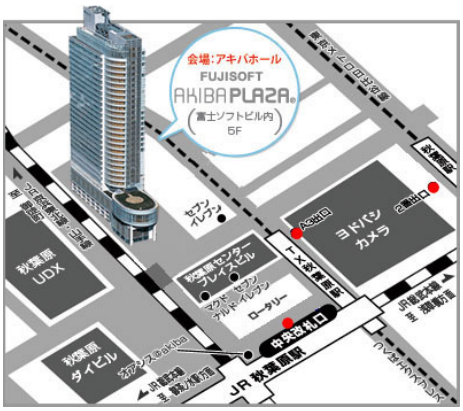
●住所　〒

●TEL

●FAX

●E-mail

アクセス：JR・地下鉄「秋葉原駅」徒歩３分



〒135-0063 江東区有明 3-1-25　有明フロンティアビル B9F（株）インクス内
「世界禁煙デー記念シンポジウム事務局」（平日 8：30～17：30）
TEL:03-5530-9025　Fax：03-5530-8459　E-mail：no-tobacco2009@tobaccofree.jp

□次回開催の際の案内を希望する
（E-mail　/ 郵送　どちらかに○をして下さい）
□希望しない